



4/23の全体練習…やっとマスクなしで撮りました。

■5月の予定表をお送りします。

GWは高体連のIH予選などで、ジュニアの練習は入れておりません。各自でGWをお楽しみください。(ただ、コロナもおさまって、どこに行っても大混雑のようですが…。)

新年度の会費袋になります。例によって「スポーツ安全保険」に加入していただきます。また、京都府テニス協会の試合に出る選手は、各市町村のテニス協会に所属しなければならなくなっています。

福知山市テニス協会への登録費￥1500を集めさせていただきます。今後新たに協会の試合に出るようになった場合は、その時点で集金させていただきます。

共栄学園の選手は、学園が京都府協会に登録しているので、福知山市の協会に登録する必要はありません。

■今後の予定と中体連の変更

前回お知らせした、中体連のクラブチーム参加は、本年度は夏の総体の「団体戦」に限ることになりました。個人のダブルスとかには拡大しなかったので良かったです。中学生のみなさんは、この夏の中体連が最も近畿大会が近い大会だと思います。ぜひ狙ってみてください。

ジュニアの公式戦はサマージュニアとなります。FJTC主催の交流戦を、どこかで開催します。

■急な暑さ、紫外線に注意！！



練習には多めのドリンク(できればスポーツドリンク)、帽子、タオルをお忘れなく!熱中症にも注意をはじめましょう。

■試合会場

テニスの豆知識 80

FJTCをスタートした25年ほど前は、まだ京都縦貫道が丹波ICまで(千代川まで?)で、名神高速との延伸も計画すら知らない状況でした。太陽が丘もまだハードヒクレーコート12面で、ジュニアの大会の多くは向島を使っておりました。

当時は8:30までに確実にエントリーするため、5:30頃には出発していました。沓掛で降りてから京都市内から南インター付近の渋滞を回避し、向日市の裏道などを駆使して、太陽が丘にたどり着くルートを使っていました。冬場はまだ真っ暗な中、道路が凍結していたりする状況で、それでも一度も遅刻はしませんでした。しかし2時間以上狭い車の中で固まっていた子供が、いきなりエントリーしてサービス4本で試合を始めるわけで、北部のジュニアはそれだけで大きなハンディを背負っていました。

今では、太陽が丘まで80分、下手すりや京都市内の北の方に住んでる人よりも早く着きます。(小畠川なら小一時間で行けます。)さらに福知山には三段池テニスコート20面という素晴らしい環境があり、しかもそれが土日も抽選なしで使って安い!(向島コートは土日は￥2,400/1時間です。西院や小畠川は抽選利用でなかなか使えません。)

交通網の発達が、北部の環境を格段に良くしてくれて、しかも田舎のメリットも十分なのでこのごろは不満はありません。逆に市内の仲間からは羨ましがれたりします。この環境を活かしてもらいたいと願っています!

■今後の試合やイベント ・ ジオパーク5月7日

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ (京都共栄学園内)

620-0933 福知山市篠尾62-5 tel.0773-22-6241 <http://www.fjtc.jp>
代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

